



ブルズキッチン-078-

いい店★ OPEN★



(左から) 清野店長、スタッフの高木さん

空き家をリノベーションして開業

地元食材を使った本格ハンバーガー店 「ブルズキッチン-078-」

6月7日、比布町に新たなにぎわいを生み出す飲食店「ブルズキッチン-078-」がオープンしました。

同店では、地元食材を生かした本格ハンバーガーをはじめ、イートインやテイクアウトで楽しめる多彩なメニューを提供します。

中でも注目は、看板メニュー「ブルズバーガー」。パティ・エッグ・チーズ・レタス・トマトを使い、オリジナルソースで仕上げた満足感あふれる一品です。

バンズは道産小麦を使った「ピピマルシェ」製、卵は大熊養鶏場の「かっぱの健卵」を使用するなど、地元食材を取り入れたいという思いが感じられます。

店長の清野慎太郎さんは、北見市や札幌市で飲食店を手がけてきた料理人。お店のオーナーが知人の紹介で空き家を取得し、リノベーションを経て開業。清

野さんが店長として、その運営を任されています。

小さな町での開業は初めてですが、「地域に根づいたお店にしていきたい」と語る清野さん。オープン初日には多くの町民が訪れ、「たくさんの方に来ていただき、とても驚きました。今後ともよろしく願います」と笑顔を見せていました。

ハンバーガーのほかに、町産イチゴを使ったふわふわのかき氷や、お弁当・軽食など、忙しい方や高齢者にも嬉しいメニューがそろっています。

今後は、キッチンカーでの移動販売や、町特産品を使った新メニューの開発、店舗2階を活用した民宿事業など、多彩な展開も予定されています。

比布町に新たに誕生した飲食店「ブルズキッチン」。地元食材と店長の思いが詰まった、注目のお店です。



ゼロナナハチ ブルズキッチン-078- 店長 清野慎太郎

- 住所 比布町北町1丁目2-10
- 営業時間 午前11時30分～午後3時
(ラストオーダー 午後2時30分)
- 定休日 月曜日
- 設備 カウンター席：3席
ボックス席：3卓
駐車場：店舗裏に2台分
- 公式Instagram @bullskitchen_078
- 問い合わせ ☎67-3222



Instagram



店内のテーマは「昭和レトロな喫茶店」。ジュークボックスやアンティーク雑貨が、どこか懐かしい昭和の雰囲気を演出しています。